

地域助成対象事業 記入例

令和 年 月 日

令和 8 年度 共同募金助成金交付申請書

社会福祉法人 福井県共同募金会 様

① 法人格のある場合は法人格から
正式名称を記入してください。

団体名 ※法人の場合は、法人格も 記入	やすらぎの会
代表者	役職 氏名 会長 やすらぎ次郎印

下記の事業を行うため、共同募金助成金の交付を受けたいので申請します。

記

② 活動エリアは「永平寺町域事業」「小
地域事業」のいずれか記入ください。

1 申請事業（詳細は別紙申請事業計画書のとおり）

支援の区分	事業名	活動エリア	申請額
一般助成事業	子育てサロン事業	永平寺町域 事業	50千円

2 団体概要（詳細は別紙団体概要書のとおり）

3 添付書類

- 申請事業計画書
- 団体概要書
- 定款、会則
- 会員名簿
- 前年度事業報告、決算書
- 当年度事業計画、予算書
- 見積書
- カタログ(備品)
- その他（ ）

4 申請窓口

市町域内で行う事業は市町共同募金委員会に、それ
以外は県共同募金会事務局へ提出してください。

5 共同募金運動の理解

あなたの団体は共同募金運動に協力できますか？

■協力できます。

□協力できません。

（ ）

※共同募金委員会受付欄		※県共募受付欄	
共同募金委員会受付印（日付）		県共募受付印（日付）	
市町名：			
担当者：			

支援の種類	一般助成事業
活動エリア	永平寺町域事業

③ 申請事業概要は1事業につき1枚作成してください。

申請事業計画書

■申請事業の概要

団体名	やすらぎの会	(施設名)
事業名	子育てサロン事業	☒ 新規事業 ☐ 継続事業 (助成履歴なし) ☐ 継続事業 (助成連続 年目)
申請金額	50千円	※助成額 (案) 千円

■事業内容

【現状・解決したい課題など】

【原 状】

幼児虐待やいじめなど、子どもを取り巻く問題は深刻である。

【解決したい課題】

次世代を担う子どもたちが抱える問題を解決したい。

【具体的事業内容・期待される成果など】

【事 業】

月1回、区民会館を開放し、子どもたちが自由に過ごせる場を設ける。また、区民への協力を呼びかけながら、子どもたちの相談や見守り、子どもたちの親の支援を行う。

【効 果】

子どもたち、その親たちの様子を見守りながら、アドバイスや必要に応じ、学校や関係機関への連絡により、早期の発見、対応につなげることができる。

主な対象者	乳幼児、児童、青少年	事業分類	児童・青少年
実施予定日	毎週土曜日	開催場所	区民会館
件数・回数	4回×12月＝48回	のべ人数	480人

⑤主な対象者の分類として下記を参考に選んで記入ください。(複数記入可)

【高齢】 ☐ 高齢者全般 ☐ 要介護高齢者 ☐ 高齢者世帯 ☐ 介護者・家族

【障害】 ☐ 障害児者全般 ☐ 知的障害児者 ☐ 身体障害児者 ☐ 精神障害者 ☐ 心身障害児者 ☐ 介護者・家族

【児童】 ☐ 乳幼児 ☐ 児童 ☐ 青少年 ☐ 一人親家族 ☐ 養護児童 ☐ 遺児・交通遺児 ☐ 家族

【住民】 ☐ 住民全般 ☐ 災害等被害者 ☐ 低所得者世帯 ☐ 長期療養者 ☐ ボランティア ☐ 在日外国人 ☐ ホームレス

⑥事業の分類として下記を参考に選んで記入してください。(1つだけを記入)

【高齢】 ☐ 高齢者全般 ☐ 要介護高齢者 ☐ 高齢者世帯 ☐ 介護者・家族

【障害】 ☐ 障害児者全般 ☐ 知的障害児者 ☐ 身体障害児者 ☐ 精神障害者 ☐ 心身障害児者 ☐ 介護者・家族

【児童】 ☐ 乳幼児 ☐ 児童 ☐ 青少年 ☐ 一人親家族 ☐ 養護児童 ☐ 遺児・交通遺児 ☐ 家族

【住民】 ☐ 住民全般 ☐ 災害等被害者 ☐ 低所得者世帯 ☐ 長期療養者 ☐ ボランティア ☐ 在日外国人 ☐ ホームレス

■経費の内訳

項目	積算内訳（なるべく詳細に記入）	金額（円）	
広報費	開催チラシ(@20 円×500 枚)	10,000 円	
食費	菓子代(@50 円×10 人×4 回×12 月)24,000 円 飲物代(@50 円×10 人×4 回×12 月)24,000 円	48,000 円	
材料購入費	折り紙(@100 円×40 人)	12,000 円	
謝礼	子ども相談所より	12,000 円	
合 計		74,000 円	

⑦項目は科目を下記の科目を参考として作成してください

・謝 礼 ・保険料 ・施設借上料 ・備品借上料 ・入場料 ・使用料 ・資料購入費 ・材料購入費
 ・企画費 ・調査費 ・研究費 ・広報費 ・資料作成費 ・設置費 ・実費弁償 ・工 賃 ・見舞金品
 ・祝 金品 ・拠出金 ・研修費 ・土地の取得 ・土地の造成 ・建物新築 ・建物増築 ・建物補修
 ・福祉車両 ・行事備品費 ・事務備品費 ・生活品費 ・授産備品費 ・訓練用備品費 ・介助備品費
 ・趣味備品費 ・スポーツ備品費 ・送 料 ・消耗品費 ・旅 費 ・交通費 ・宿泊費
 ・燃料費 ・光熱費 ・水道費 ・家 賃 ・維持管理費 ・食 費 ・飲 食 費 ・その他

⑧ 申請の単位は円単位で記入してください。

■資金の内訳

項目	内 訳	金額（円）	
共同募金助成金		50,000 円	
自己財源			
利用者負担	@50×480 人	24,000 円	
その他の収入			
合 計		74,000 円	

⑨合計は経費の内訳の合計と合うようにしてください。

団体概要書

■団体情報

団体名 ※法人の場合は、法人格を記入	(ふりがな) やすらぎの会		
代表者	役職 氏名 (ふりがな) 会 長 石 上 太 郎		
団体住所 ※個人宅の場合は、様方も記入	〒 910 - 1313 福井県吉田郡石上 2 7 - 4 1 TEL : 64-3000 URL : FAX : 64-3103 E-mail : 今後、共同募金の助成等の情報を E-mail で希望しますか？ (希望する・希望しない)		
事務担当者	職 氏名 事務局 石上 花子	TEL : 携帯 : E-mail :	
団体の種類 ☐ 高齢者施設・団体 ☐ 身体障害施設・団体 ☐ 心身障害児者施設・団体 ☐ 精神障害施設・団体 ☐ 児童青年施設・団体 ☐ 一人親家族施設・団体 ☐ 更生保護施設・団体 ☐ 緊急一時保護施設・団体 ☐ NPO 法人・団体 ☒ ボランティア団体 ☐ 民生児童委員 ☐ 福祉事業者団体 ☐ 学校 ☐ 当事者・家族の会 ☐ 保健・医療関係			
団体の目的 (～を行う団体と簡潔に記入) 子どもたちの心を育むために、子育てサロン等に取り組む団体			
設立年月日	H 7 年 4 月 1 日	会員数	1 0 名
定例会／年	1 2 回／年	職員・スタッフ数	5 名

■施設情報 (関係する場合のみ記入)

施設名			
業種	介護保険・自立支援給付の指定事業者に (該当 ・ 非該当)		
施設所有者		施設所在地	
施設定員	名	現員 (申請時)	名

■財政状況 (前年度)

決算額	100,000 円	繰越額	円
事務費	20,000 円	事業費	80,000 円

■共同募金運動の参加状況

昨年、共同募金に参加しましたか？ (該当するものにすべてチェックください)			
☐ 募金箱を設置した	☐ 使途選択募金のチラシを配った	☒ 街頭募金に立って呼びかけた	
☐ 会員に協力を呼びかけた	☒ イベントで募金を呼びかけた	☐ ポスターを貼った	
☐ 会報で協力を呼びかけた	☐ 募金開始式に参加した	☐ 赤い羽根の集いに参加した	
☐ 行事に参加した (行事名 :)		☐ 個人的に協力した	
☐ その他 ()			

※個人情報とは適切かつ慎重に管理します。いただいた情報は助成審査に係る事務連絡等に使用します。

アンケートにご協力をお願いします。（設問に該当する□にチェックを入れてください）

<公募情報について>

Q1 この公募申請の募集を何で知りましたか？

（複数回答可です、できれば設置先や団体名もお願いします）

- | | |
|--|----------------------|
| ☐ 新聞 | (社名:) |
| ☐ ラジオ | (社名:) |
| ☐ テレビ | (社名:) |
| ☒ ホームページ | (団体名: 永平寺町社会福祉協議会) |
| ☒ 団体の機関紙 | (団体名: 永平寺町社会福祉協議会) |
| ☐ ポスター | (設置先:) |
| ☐ チラシ | (設置先:) |
| ☒ 共同募金会の窓口 | (募金会名: 永平寺町共同募金委員会) |
| ☐ 他のからの紹介 | (紹介団体:) |
| ☐ その他 (|) |

Q2 今後、共同募金をPRする場合、何をどのように使えばよいと思われますか？

- ☒ マスコミでのPR (☐新聞、☐テレビ、☐ラジオ、☒ケーブルテレビ、☐その他 ())
- ☐ ポスターの掲示 (☐駅、☐バス等、☐コンビニ、☐郵便局、☐公民館、☐その他 ())
- ☐ チラシの設置 (☐回覧板、☐自治会の掲示コーナー、☐コンビニ、☐その他 ())

<公募に際して>

Q3 なぜ、申請をしましたか？（ひとつだけ選んでください）

- | | |
|--|--|
| ☐ 案内されたから | ☐ 運営の経費にいつも困っているから |
| ☒ 新しいプログラムをしたいと思ったから | ☐ 活動資金が減少してきたから |
| ☐ 他の助成金がとれなかったから | ☐ 自分たちの活動を認めてほしいから。 |
| ☐ 地域や社会の課題を理解してもらいたいから。 | |
| ☐ その他 (|) |

Q4 今後、自分たちの活動を発展させるには、どのように資金を活用することが必要だとおもいますか？（ひとつだけ選んで下さい）

- | | |
|--|---|
| ☐ 団体のPR物を作る | ☐ 活動のための資機材をそろえる |
| ☐ 学習の機会をつくる | ☐ スタッフを雇用する |
| ☒ 他団体とのネットワークを形成する | ☐ 事務所や活動場所を確保する |
| ☐ 会員を増やす | ☐ その他 () |

Q5 福祉活動の支援のあり方や、共同募金会への要望がありましたら聞かせください

--